

# 1 一 般 会 計

## ( 1 ) 議会施策

### 議会費

( 単位 : 千円 )

事業名	決算額	成果説明
議会だよりの発行事業 ( 議会事務局 )	2,975	議会活動の状況を広報し、議会活動に対する理解と関心を高めるとともに、市民の声を議会活動に反映させるため、議会だよりを発行した。 年 4 回 各 34,300 部 ( 定例会の翌月末発行 ) 配布先・・・各戸及び関係団体
政務調査費交付金事業 ( 議会事務局 )	16,975	会派及び議員個人の調査研究活動に必要な経費の一部として、政務調査費を交付した。 会派 一人当たり 96 千円 個人 144 千円

## ( 2 ) 総務施策

### 職員研修費

事業名	決算額	成果説明
職員研修事業 ( 総務課 )	6,872	行政のプロ意識をもって、多様化する市民ニーズに対応する人材育成のため、職員研修を実施した。 研修等受講者 延べ 1,148 人 主な研修と受講者数 ・新潟県市町村総合事務組合主催研修(階層別研修・専門研修など) 115 人 ・県同和教育研究集会、部落解放同盟県研究集会、人権・同和問題講演会 235 人 ・めざせ 100 彩健康づくりサポート隊応援事業職員研修 170 人 ・メンタルヘルスセミナー 268 人 ・担当業務、先進地視察研修 47 人 ・庶務担当者研修 87 人

### 広報費

事業名	決算額	成果説明
広報しばた発行事業 ( 秘書・広報課 )	12,023	広報しばたの発行 年間発行回数：24 回 ( 毎月 1 日・15 日 ) 年間発行ページ数：478 ページ 広報つづり表紙の発行

エフエム広報番組放送事業 (秘書・広報課)	19,882	エフエムしばたでの番組放送 緊急放送のほか通常番組を放送 通常番組:情報ボックス、情報ランド、 スポット放送、イベント告知 市水防本部からの緊急放送
--------------------------	--------	--

財産管理費

事業名	決算額	成果説明
新 公共施設維持管理事業 (建築課)	2,951	公共施設におけるアスベスト分析調査の結果、基準を超えるアスベストが含有している施設及び基準を下回るが飛散する可能性がある施設において、「囲い込み」、「封じ込め」などの対策工事を行った。 ・ 囲い込み 1 施設 ・ 封じ込め 5 施設 ・ 緊急措置(シート養生) 5 施設

企画費

事業名	決算額	成果説明
まちづくり総合計画策定事業 (企画政策課)	4,439	基本構想(改訂版) 基本構想(改訂版ダイジェスト版) 中期基本計画、中期基本計画第1次実施計画を策定した。 また、それぞれホームページ用データを作成し、市のホームページで公開した。 基本構想(改訂版) 1,800 部作成 基本構想(改訂版ダイジェスト版) 37,000 部作成 中期基本計画 1,800 部作成 第1次実施計画 350 部作成
まちづくり活動支援事業 (市民まちづくり支援課)	971	市民との協働によるまちづくりの実現を図るため、まちづくり活動を行っている団体を公募、公開審査会を開催し、上位の団体に支援金を贈呈した。 応募 15 団体 支援金贈呈 6 団体
市町村合併記念事業 (企画政策課)	6,489	紫雲寺町及び加治川村との合併を祝い、住民の一体感の醸成を図るため、合併記念式典を実施した。また、合併に至る経過等を記録した冊子を作成し、関係機関に配布した。 ・ 合併記念式典 実施日 5月2日 出席者 約700人 ・ 合併の記録冊子 1,120 部作成

<p>行政改革推進計画管理事業 (行政改革課)</p>	<p>308</p>	<p>「新発田市行政改革大綱」の改訂及び平成18年度から平成22年度までを取り組み期間とする「新発田市行政改革推進計画(後期計画)」について、民間人で構成する新発田市行政改革推進懇談会の意見を踏まえ、策定を行った。</p> <p>また、行政改革の目標としている「市民満足経営」、「安定経営」の実現に向け、全庁的展開を図っている「まごころ行政運動」では、共通項目を設定し、全職員が実践する「まごころ対応」の実施、改革改善研修を通じて提案された改善の実施、業務の振り返りや課内のマネジメント資料等に活用する業務日報の導入などに取り組み、改革改善活動の一層の推進を図った。</p>
<p>行政評価システム構築事業 (行政改革課)</p>	<p>5,368</p>	<p>行政評価システムの精度向上を図るため、施策・基本事業及び事務事業の総点検を行い、合併した紫雲寺町及び加治川村職員を対象に行政評価集中研修を実施し、行政評価推進体制の整備を行った。</p> <p>また、平成18年度当初予算編成では、行政評価を活用した「施策・基本事業企画会議」等を実施し、施策別予算枠配分の中で、事務事業の効果優先度の検証を行う等、「まちづくり総合計画」「行政評価」「予算編成」の連携・連動の推進を図った。</p> <p>さらに、「まちづくり出前講座」や「市民アンケート」等における市民意見等の市政反映に努めるとともに、まちづくり総合計画「中期基本計画」の策定にあわせ、施策・事務事業の再構築、指標の見直しを行った。</p>
<p>核兵器廃絶平和都市宣言事業 (人権啓発課)</p>	<p>1,175</p>	<p>広島平和記念式典へ市内中学校から1名ずつ、計10名を派遣した。原爆パネル展を市内中学校10校で実施、また生涯学習センターで8月原爆パネル展を実施した。</p> <p>入場者数612名</p>
<p>コミュニティづくり推進事業 (市民まちづくり支援課)</p>	<p>1,113</p>	<p>コミュニティ活動の普及支援のため、加治川地区古楯集落の備品購入費等の補助を行った。</p>
<p>公会堂等建築補助事業 (市民まちづくり支援課)</p>	<p>8,032</p>	<p>第七区町内会ほか13団体に公会堂の増改築等工事費の一部を助成した。</p>

生活交通路線維持費補助事業 (公共交通対策課)	4,645	地方バス路線の運行維持のため、バス事業者に対し、運行欠損額の一部について補助を行った。 バス事業者：新潟交通北株式会社
生活交通確保対策運行費等補助事業 (公共交通対策課)	66,651	市民の生活の足の確保のため、事業者が営業を廃止した、路線代替バスの運行維持として、バス事業者に対し運行欠損額の一部について補助を行った。 バス事業者：新潟交通北株式会社
コミュニティセンター建設事業 (市民まちづくり支援課)	103,679	菅谷コミュニティセンター多目的ホールの建設及び屋内ゲートボール用人工芝ほか管理用備品の整備等を行った。 多目的ホール床面積 486 m <sup>2</sup>
女性政策推進事業 (人権啓発課)	695	新発田女性行動計画基本計画編の見直しを実施(しばた男女共同参画推進プランに改称)、男女共生市民講座(230名受講)、しばた女と男のフェスティバル(350名参加)等、男女共同参画社会形成に向けた意識啓発事業を実施した。
まちづくり条例制定事業 (企画政策課)	175	市民との協働によるまちづくりを一層推進するため、条例制定に向けた検討を行った。 ・(仮称)まちづくり条例市民勉強会の開催(8回)

#### 生涯学習費

事業名	決算額	成果説明
生涯学習センター事業 (生涯学習センター)	4,741	生涯学習拠点施設として、広く市民に学習機会を提供し、心豊かな生活ができるよう各種講座、セミナーを開催し、コンサート等の発表の場を提供した。 また、学習成果を広く地域に還元してもらい、市民のまちづくり参加意識の醸成を図った。 ・アイリス大学講座、ピアノ初心者講座、英会話講座、音楽セミナー、パソコン学習講座及び新潟大学、敬和学園大学、新潟職業能力開発短期大学校などとの連携講座を開催した。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加型イベント(マナビィフェスティバル及びマイタウンコンサート)を継続開催した。 (各種講座とマナビィフェスティバル及びマイタウンコンサートの総参加者数 9,705 人)</li> </ul>
--	--	--

#### 国際交流推進費

事業名	決算額	成果説明
国際交流推進事業 (市民まちづくり支援課)	2,957	<p>大韓民国全谷邑との交流で相互訪問事業を実施した。</p> <p>全谷邑訪問団 30 名来市 新発田市訪問団 30 名訪韓</p> <p>在住外国人に対して生活に役立つ情報を発行配布(日本語ルビ版、英語版、年12回発行)したほか、くらしのガイド(日本語ルビ版、英語版、中国語版)、観光ガイド(英語版、中国語版)を発行した。</p>

#### 電子計算費

事業名	決算額	成果説明
庁内ホストコンピュータシステム 運営管理事業 (情報政策課)	38,898	<p>基幹系システムの運用にかかる消耗品や納付書等の印刷費、データ入力委託などの管理運用。</p> <p>16 業務システム(税、住民記録、健康管理など)</p>
庁内コンピュータ機器維持管理事業 (情報政策課)	129,257	<p>基幹系システムの機器及びネットワークの維持管理。</p> <p>ホストコンピュータ1セット 業務端末 162 台、プリンター117 台 基幹ネットワーク接続施設 18 施設</p>
行政情報システム再構築事業 (情報政策課)	26,329	<p>法改正や業務変更に伴う基幹系システムの改修。</p> <p>固定資産税・市県民税の法改正対応等、健康管理予防接種の機能強化、市民税当初入力機能の強化、住民記録システム住所変更(月岡温泉)</p>
住民基本台帳ネットワークシステム構築事業 (情報政策課)	5,819	<p>住民基本台帳ネットワークシステム機器の維持管理とセキュリティプログラムの更新。</p>

情報システム構築費

事業名	決算額	成果説明
ネットワーク整備事業 (情報政策課)	51,571	庁内 LAN 機器とグループウェア機器の更新及び機器の維持管理。 庁内 LAN 端末 778 台 (職員 722 台、議会 12 台、監査委員 1 台、学校 36 台、HP 更新用 1 台、予備等 6 台) 情報ネットワーク接続施設 55 施設 (本庁、18 出先機関、36 小中学校)
行政内部情報システム構築事業 (情報政策課)	83,615	電子決裁を基盤とする財務会計・文書管理システムの構築 (予算編成稼動)。スキャナシステムの導入 (A4 機 44 台、A3 機 20 台)。市内 36 小中学校への財務会計システム拡張準備。新行政評価システムの構築・事前評価稼動。
合併電算統合事業 (情報政策課)	49,508	紫雲寺町・加治川村との合併のための基幹システムの統合及び運用開始作業。 法人市民税システムの合併機能拡張

安全対策費

事業名	決算額	成果説明
交通安全対策事業 (地域安全課)	9,827	交通安全教室の開催や交通安全運動の推進により交通安全思想の普及に努め、交通事故の発生件数の減少を図った。 交通安全教室 開催回数 127 回 対象人数 10,719 人 交通指導員派遣等人数 延べ 882 人 巡回広報・街頭指導実施回数 延べ 145 回
放置自転車対策事業 (地域安全課)	2,887	交通の円滑化及び良好な生活環境の確保のため、新発田駅周辺の公共の場所における放置自転車の所有者に対し警告等を行った。併せて、駐輪場の整理と放置自転車の撤去を行い、利用者の利便性向上に努めた。 警告台数 561 台 撤去台数 500 台 引取台数 280 台
自転車駐輪場整備事業 (地域安全課)	3,686	新発田駅前開発に伴い駐輪場を解体し、仮設の駐輪場を整備した。 新発田駅前駐輪場管理棟移設工事 仮設駅前駐輪場設置工事 新発田駅前駐輪場解体工事

人権擁護費

事業名	決算額	成果説明
人権啓発推進事業 (人権啓発課)	1,244	人権を尊重する市民意識の醸成を図るため、人権啓発事業を実施した。 マナビィ・人権フェスティバル 参加者 5,900名 人権講演会 参加者 120名 人権学習会講師派遣 7団体 292名 人権啓発看板設置 1箇所

賦課徴収費

事業名	決算額	成果説明
標準宅地鑑定評価委託事業 (税務課)	4,481	時点修正に関する鑑定評価を実施し、その結果を基に平成18年度固定資産税評価(土地)の下落修正を行った。 時点修正委託標準宅地数 307地点
土地評価業務委託事業 (税務課)	7,455	固定資産税(土地)に係る評価精度の向上及び適正課税の推進のために、前年度に実施した状況類似地域や標準宅地の見直し、路線の価格形成要因調査等を基に検証を行い、18年度評価替えに向けて課税資料の整備を行った。
滞納整理強化事業 (収納課)	3,335	税財源の確実な確保を目的に、滞納整理を推進し自主財源確保に努めた。

戸籍住民基本台帳費

事業名	決算額	成果説明
窓口システム事業 (市民生活課)	2,340	各種証明書の交付請求に迅速正確な対応を図った。 戸籍 33,906件 住民票 66,736件 印鑑証明 39,034件 等
戸籍事務コンピュータ化事業 (市民生活課)	71,655	合併に伴う戸籍システムの統合を行い戸籍事務の円滑化と事務処理の効率化を図った。

### 選挙費

事業名	決算額	成果説明
新発田市農業委員会委員一般選挙 (選挙管理委員会)	1,395	平成17年7月10日執行 (無投票当選)
土地改良区総代選挙 (選挙管理委員会)	202	平成17年5月16日執行 川東土地改良区(無投票当選) 平成18年2月14日執行 米倉土地改良区(無投票当選)
衆議院議員総選挙及び最高裁判所 裁判官国民審査 (選挙管理委員会)	51,937	平成17年9月11日執行

### 統計調査費

事業名	決算額	成果説明
指定統計調査事業 (情報政策課)	2,295	行政施策の基礎資料を得るため、工業統計調査等を実施した。
国勢調査事業 (情報政策課)	35,114	人口・世帯等の実態を把握し、各種行政 施策の基礎資料を得るため、国勢調査を実施した。 調査期日 平成17年10月1日 新発田市の調査結果(速報値) 人口 104,633人 世帯数 32,953世帯

## (3) 民生施策

### 社会福祉総務費

事業名	決算額	成果説明
社会福祉団体育成事業 (社会福祉課) (社会福祉協議会運営費補助金)	74,160 (68,978)	社会福祉協議会に対して助成を行い、民間福祉団体の育成に努め地域の社会福祉活動を推進した。
(民生委員児童委員連合会補助金)	(5,182)	民生委員児童委員連合会を運営するための助成を行い、連合会による地域福祉活動への支援とボランティア活動の拡大を図った。
社会福祉センター(ボランティアセンター)事業 (社会福祉課)	22,739	ボランティア活動と地域福祉・在宅福祉活動の拠点として、社会福祉の推進を図った。

(社会福祉センター運営事業補助金)	(21,067)	
(ボランティア活動推進事業補助金)	(977)	
(ボランティアフェスティバル負担金)	(695)	
相談委託事業 (社会福祉課)	1,676	社会福祉協議会に事業を委託し、心配ごと相談所(市役所内)を開設し、相談に対しての指導助言を行った。

### 障害福祉費

事業名	決算額	成果説明
障害者ふれあいルーム事業 (総合健康福祉センター)	427	障害者が充実した地域生活を送ることができると共に、活動を通して自己実現、社会参加が促進されるよう、パソコン教室、インターネット教室、いけばな教室、陶芸教室、料理教室を開催した。 延参加者数 282人
社会福祉法人・団体等育成事業 (社会福祉課)	99,439	社会福祉法人の入所・施設利用者に対する負担及び各種団体の活動に対して、事業運営の助成を行い活動の進展と活発化を図った。
(阿賀北福祉会負担金)	(2,748)	
(七穂会負担金)	(273)	
(下越障害福祉事務組合負担金)	(81,151)	
(のぞみの家福祉会補助金)	(12,905)	
(加治川郷負担金)	(1,661)	
(新潟みずほ福祉会負担金)	(461)	
(各種団体への補助金)	(240)	身体障害者団体連合会 131千円 手をつなぐ育成会 39千円 新発田地区腎友会 70千円
在宅障害者福祉事業 (社会福祉課)	312,387	障害者基本法の理念を踏まえ、障害者の自立と社会参加のため、障害の軽減を図り、障害者の年齢・種別程度に応じ、適切な医療保護、手当、用具の給付等、調和のとれた在宅障害者福祉事業を推進した。
(重度心身障害者医療費扶助)	(116,024)	医療費扶助 39,872件
(重度心身障害者特別障害者手当給付事業)	(117,967)	年間受給者数 4,757件 特別障害者手当 4,108件 障害児手当 547件 障害児福祉手当 102件

( 重度心身障害者日常生活用具 給付事業 )	(6,771)	住宅改修( 段差解消 ) 特殊寝台、入浴 補助用具、歩行支援用具、拡大読書機他 83 件 ( 障害者 73 件、障害児 10 件 )
( 重度心身障害者手当給付事業 )	(2,223)	豊浦地区 月額 1,500 円 上期 127 人 下期 121 人
( 在宅重度心身障害者見舞金給 付事業 )	(1,500)	在宅重度心身障害者で介護を要する人 に見舞金を支給 30 千円×50 件
( 更生医療給付事業 )	(21,665)	各種障害の除去又は軽減のため手術費 用等を給付 3,086 件
( 補装具給付事業 )	(34,053)	電動リフト式車椅子・下肢装具・義手他 器具の購入費と修理費の助成 1,503 件
( 移動支援事業 )	(1,008)	障害者用自動車改造及び介護者用自動 車改造の費用助成 4 件 障害者が自動車運転免許を取得する際 の費用助成 3 件
( 福祉タクシー助成事業 )	(6,025)	助成券 760 人 8,982 枚
( リフト付福祉タクシー助成券 )	(3,142)	助成券 231 人 1,601 枚
( 障害者社会参加促進事業 )	(892)	手話奉仕員の養成と派遣、声の広報発行 事業を社会福祉協議会へ委託した。
( 重度心身障害者等紙おむつ購 入費助成事業 )	(1,117)	月額 2,500 円助成 46 件
支援費支給事業 ( 社会福祉課 )	568,008	障害者の住宅・施設サービスにおける必 要サービス量を決定し、支援費を支給す ることにより障害者の生活の安定と自立や 社会参加に向けた更生援護の推進を図っ た。
( 身体障害者施設訓練等支援事 業 )	(75,821)	身体障害者の更生援護施設のサービス 利用経費を支援した。
( 知的障害者施設訓練等支援事 業 )	(443,116)	知的障害者の更生援護施設のサービス 利用経費を支援した。
( 身体障害者居宅生活支援事業 )	(22,559)	身体障害者の在宅サービスとしてホー ムヘルパー、ショートステイの利用経費を 支援した。

(障害児・知的障害者居宅生活支援事業)	(25,506)	障害児・知的障害者の在宅サービスとして、ホームヘルパー、ショートステイ、グループホームの利用経費を支援した。
(知的障害者通勤寮支援事業)	(1,006)	知的障害者が職場等に通勤しながら一定期間入所し、自立生活訓練を行う「通勤寮 長久の家」の利用経費を支援した。

### 老人福祉費

事業名	決算額	成果説明
高齢者自立支援家事援助サービス事業 (高齢福祉課)	11,906	要介護認定において「非該当」と認定されたが、支援が必要な高齢者30人に対して市が福祉施策として自立支援に向けてサービスを提供した。
高齢者デイサービス事業 (高齢福祉課)	1,953	介護保険制度施行前からデイサービスセンターを利用していた高齢者等の中で、介護保険の対象外となった高齢者11人に対して、引き続きサービスを提供した。
「食」の自立支援事業 (高齢福祉課)	5,164	介護認定を受けた65歳以上の単身又は高齢者のみの世帯で、調理が困難な131人にバランスのとれた食事を提供し、併せて安否の確認を行った。
訪問介護低所得者支援事業 (高齢福祉課)	701	介護保険制度施行日までにホームヘルプサービスを利用していた低所得者がホームヘルプサービスを受ける場合の利用負担金を10%から3%(障害者)と6%(高齢者)に軽減した。 該当者 障害者25人 高齢者56人
在宅介護支援センター事業 (高齢福祉課)	50,828	在宅で生活する高齢者の介護等に関する相談に応じたり、各種の保険・医療・福祉サービスが総合的に受けられるよう各関係機関と調整し、在宅での生活を支援した。 相談件数 5,740件 実態把握件数 1,880件 介護予防教室 66回 966人
ふれあい学院運営委託事業 (高齢福祉課)	315	訪問介護員3級養成講座を実施した。 受講者 27人

高齢者等緊急通報装置設置事業 (高齢福祉課)	8,209	一人暮らし高齢者等の緊急事態に対処するため、緊急通報装置を設置した。 利用者 延 176 世帯
高齢者福祉電話設置事業 (高齢福祉課)	662	一人暮らし高齢者等の安否確認及び相談に対応するため、福祉電話を貸与し基本料金を扶助した。 貸与者 32 世帯
高齢者日常生活用具給付事業 (高齢福祉課)	121	一人暮らし等の低所得高齢者の生活の利便と安全を確保するため、日常生活用具を給付した。 給付者 4 人
寝たきり高齢者家庭援助事業 (高齢福祉課)	20,709	清潔で心地よい生活を確保するとともに、家族の身体的・経済的負担の軽減と福祉の向上を図った。 紙おむつ購入助成券利用者 987 人
寝たきり高齢者寝具乾燥事業 (高齢福祉課)	817	在宅の寝たきり高齢者等の寝具の丸洗いや乾燥を行い、衛生の保持及び福祉の増進を図った。 利用者 26 人
高齢者向け住宅整備補助事業 (高齢福祉課)	2,217	高齢者の身体状況に適した住宅改造を行い、自立した生活を送り、介護者の負担を軽減することができるよう、住宅整備に要した経費の補助を行った。 補助件数 10 件
社会福祉法人利用者負担減免措置事業 (高齢福祉課)	8,229	介護保険サービスに係る低所得者の利用負担額を軽減「減免申出」している社会福祉法人に対して補助を行った。 減免対象者 220 人 助成社会福祉法人 8 法人
給食サービス運営補助事業 (高齢福祉課)	1,846	70 歳以上で介護認定を受けていない一人暮らし高齢者の健康増進と孤独感の解消を図るため、ボランティア給食サービス事業に補助を行った。 利用者 100 人
老人福祉センター金蘭荘運営支援事業 (高齢福祉課)	16,782	高齢者の教養の向上やレクリエーション等の便宜に供するため、金蘭荘運営事業の助成を行った。 延利用者 12,612 人

養護老人ホーム入所措置事業 (高齡福祉課)	160,488	在宅での生活が困難と認められる一人暮らし等の高齢者に養護老人ホームの入所措置を行った。 対象者 86人
新発田地域老人福祉保健事務組合負担金 (高齡福祉課)	32,380	養護老人ホームの運営費を助成した。
あやめ寮改築事業 (高齡福祉課)	75,349	養護老人ホームあやめ寮の改築負担金
一人暮らし・寝たきり高齢者医療費扶助事業 (高齡福祉課)	1,681	65歳以上の一人暮らし高齢者及び寝たきり高齢者に対して医療費給付を行った。 年間延べ利用者数 314人 助成延べ件数 643件
介護相談員派遣事業 (高齡福祉課)	1,678	介護サービス提供の7施設に介護相談員が訪問し、利用者から直接話しを聞き、疑問や不満、不安の解消を図るとともに、施設へも伝達し介護サービスの質的向上を図った。 相談件数 328件(うち解消件数29件)
外国人高齢者福祉手当助成事業 (高齡福祉課)	720	日本国籍を有しないため老齢年金を受給できない外国人高齢者に、福祉手当を支給した。 対象者 6人
豊浦福祉センター運営事業 (高齡福祉課)	30,995	心身の保護、レクリエーションの便宜等を総合的に供与し福祉の向上を図った。 入館者 33,474人
新 加治川地区軽度生活支援事業 (高齡福祉課)	652	一人暮らし高齢者等に軽易な日常生活上の援助を行った。(旧加治川村で利用していた方に限る) 利用者 28人
新 加治川地区訪問理美容サービス事業 (高齡福祉課)	32	老衰、心身の障害及び傷病等の理由により理髪店や美容院に出向くことが困難である高齢者に対して、訪問理美容サービスを提供した。(旧加治川村で利用していた方に限る) 利用者 5人

新 加治川総合福祉センター運営事業 (高齢福祉課)	14,159	心身の保護、レクリエーションの便宜等を総合的に供与し福祉の向上を図った。 利用者 4,563人
新 紫雲寺老人憩いの家運営事業 (高齢福祉課)	6,519	心身の保護、レクリエーションの便宜等を総合的に供与し福祉の向上を図った。 利用者 6,752人
地域ふれあいルーム事業 (総合健康福祉センター)	21,451	一人暮らし等で家に閉じこもりがちな高齢者に、集いや交流の場を提供して孤立感の解消、仲間づくりを支援すると共に、転倒予防運動などを行い、要介護状態への移行防止を図った。 延利用者数 20,675人
高齢者生きがい創造事業 (総合健康福祉センター)	100,132	高齢者が、健康で生きがいを持って生活できるようふれあい教室(各種趣味の教室) 高齢者作品展、芸能発表会等の開催やシルバー人材センター、老人クラブの支援を行った。 また、長寿を祝い、高齢者を敬う意識の向上を図るため、小学校区、地域単位ごとに敬老会を市内22か所で開催した。 参加者 4,647人 出席率 34.9%

#### 国民年金費

事業名	決算額	成果説明
国民年金事業 (市民生活課)	1,555	老齢、障害、死亡などにより生活の安定がそこなわれることを防ぐため、国民年金制度の普及・促進を図り、事務事業を実施した。

#### 地方改善整備費

事業名	決算額	成果説明
地方改善対策事業 (人権啓発課) (人権啓発活動地方委託事業) (同和地区啓発活動補助事業)	2,577 (477) (2,100)	人権・同和問題の早期解決に向けて講演会開催等を実施し同和問題に関する偏見や差別意識の解消に努めた。
隣保館運営事業 (人権啓発課)	9,433	基本事業として、社会調査及び研究事業、相談事業、啓発・広報活動事業、地域交流事業、地域福祉事業、貸館事業等、特別事業として地域交流促進事業等を実施した。

児童福祉総務費

事業名	決算額	成果説明
遺児激励事業 (育成センター・児童センター)	1,350	文化会館主催事業招待(1回) 親子バスハイク(1回) 入学・卒業祝 クリスマスプレゼント

保育園費

事業名	決算額	成果説明
市立20保育園維持補修事業 (こども課)	18,261	次代を担う児童の健全な育成を図り、保育環境の維持・改善のため施設の補修を行った。 藤塚浜保育園天井設置工事(アスベスト) 他
私立保育園運営委託事業 (こども課)	415,728	保育に欠ける世帯において、世帯の負担軽減及び児童の健全育成のために、私立5園に保育を委託した。
エンゼルプラン推進事業 (こども課)	65,330	女性の社会進出に伴い、要望の多い未満児保育事業や延長保育事業など保育サービス及び子育て支援の充実を図り、子どもを安心して産み育てられる環境を整備した。 私立保育園特別保育事業補助金 他
保育園情操教育推進事業(みどりの新発田っ子プラン) (こども課)	1,683	園児が心やさしく情操豊かな人間として育つように、植物の栽培、動物の飼育等の事業を公立20園、私立5園に委託した。

児童手当費

事業名	決算額	成果説明
児童手当支給事業 (こども課)	470,380	家庭における生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を図るため、小学校3学年修了前の児童を養育している人に手当を支給した。 児童手当 127,355 千円 特例給付 9,880 千円 小学校3学年修了前特例給付 333,145 千円

### 母子福祉費

事業名	決算額	成果説明
母子福祉事業 (社会福祉課)	46,930	18歳未満の児童を養育している母子家庭・父子家庭に対し自己負担医療費を扶助し、疾病の早期治療を促進し、健康で明るい家庭生活の維持を図った。 20,443件
児童扶養手当支給事業 (社会福祉課)	310,003	父母の離婚などにより父と生計を同じくしていない児童を養育している人に手当を支給し、児童の健やかな成長と養育、家庭生活の安定と自立促進を図った。

### 児童福祉施設費

事業名	決算額	成果説明
へき地保育所維持補修事業 (こども課)	631	老朽化の著しいへき地保育所3施設の危険性が伴う箇所及び備品を補修し、保育環境の整備を行った。 中倉保育所足洗い場修繕 他
へき地保育所運営委託事業 (こども課)	3,111	3地域のへき地保育所の運営委員会へ、運営を委託した。 入所児童数 延べ 489人
児童広場維持管理事業 (維持管理課)	3,797	地域児童の健全な遊び場を確保し健康を増進するため、児童広場の適切な維持管理を行った。

### 青少年健全育成費

事業名	決算額	成果説明
新発田市青少年育成市民会議運営事業 (育成センター・児童センター)	1,372	市民会議に活動助成を行い、「市民会議市民大会」等を実施した。
青少年健全育センター・児童センター管理運営事業 (育成センター・児童センター)	14,286	センター施設修繕や設備点検等安全管理に努めた。
新発田市青少年育成地域活動推進事業 (育成センター・児童センター)	1,700	8中学校区を指定し、青少年育成地域活動事業を推進した。
「母親クラブ」活動育成支援事業 (育成センター・児童センター)	378	母親クラブに活動助成し、地域における青少年健全育成活動を支援した。

少年補導センター運営事業 (育成センター・児童センター)	1,090	補導車による巡視補導及び祭り時期や通学列車内での特別補導を実施した。
児童センター活動事業 (育成センター・児童センター)	5,123	親子であそぼ、チャレンジクラブ他児童センター・児童館事業を実施した。
児童クラブ運営事業 (育成センター・児童センター)	38,486	放課後留守家庭の小学校低学年児童の居場所として児童クラブ事業を実施した。 クラブ数 10箇所
児童クラブ整備事業 (育成センター・児童センター)	4,565	豊浦・松浦児童クラブを新設整備した。

### 子育て支援事業費

事業名	決算額	成果説明
子育て支援事業 (こども課)	1,722	遊びの場や保護者の友達づくりの場を提供し、育児相談、情報提供、子育てサークル支援、子育て講座等を開催した。 親子プレールーム利用述べ人数 21,567人 相談延べ人数 91人
子育て支援事業交付金 (こども課)	3,994	出生率の向上と次代を担う子どもの健やかな成長に寄与することを目的とし、安心して子どもを産み育てることができる社会環境づくりのため、第3子以降を出産した者又は養育者に対し、養育費用の一部を交付した。(1件の上限額5万円) 交付件数 80件
家庭児童相談員事業 (こども課)	3,643	子育てに不安を持つ保護者に安心して子育てをしてもらうため、家庭における子どもの養育等に関する相談指導を行った。 利用実人数 390人
子ども発達相談事業 (こども課)	6,197	子どもの健全な成育発達を支援するため、ことばの遅れや行動面及び、心身の発達上の心配をもつ子どもと保護者等に対し、相談・療育指導を行った。 利用実人数 148人
ファミリーサポートセンター事業 (こども課)	2,285	育児と仕事の両立及び子育て家庭の育児を支援するため、ファミリーサポートセンターが「育児の援助が必要な会員」に「育児の援助ができる会員」を紹介し、地域で子育てを支援した。 活動延べ件数 2,336件

保育園建設事業費

事業名	決算額	成果説明
ひまわり学園・西園保育園移転建設事業 (こども課)	14,175	幼保一元化及び健常児と障害児の交流を促進のため、西園幼稚園と同一敷地内に移転建設する、ひまわり学園及び西園保育園の実施設計を行った。

生活保護総務費

事業名	決算額	成果説明
生活保護扶助費助成事業 (社会福祉課)	610,247	生活に困窮する非保護者に対して必要な保護を行った。 月平均世帯数 355 世帯 月平均人員 482 人

(4) 衛生施策

保健衛生総務費

事業名	決算額	成果説明
公衆浴場対策事業 (市民生活課) (公衆浴場設備改善事業)	3,712 (1,200)	公衆浴場存続のため、風呂釜の入れ替えなど、入浴設備の改善に要した費用の一部を補助した。
(公衆浴場経営維持事業)	(1,470)	公衆浴場経営に要する水道料金、燃料費を補助した。
(公衆浴場無料入浴事業)	(1,042)	家庭に風呂のない高齢者や母子世帯、生活保護世帯等を対象として、無料入浴券を交付した。 無料入浴券利用枚数 2,817 枚
新発田市保健自治会支援事業 (健康推進課)	3,883	健康の保持増進と生活環境の健全化を目指し新発田市保健自治会の育成に努めた。
成人健康生活支援事業 (健康推進課)	164,501	疾病の早期発見、早期治療及び予防に努めた。 ・健康診査(11,165人)(基本健康診査、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、前立腺がん検診) ・健康教育(267回)、健康相談(309回) ・訪問指導(4,329人) ・健康診査申込み(19,910世帯) ・健康手帳の交付(3,682冊) ・骨粗しょう症検診事業(50人)

結核予防事業 (健康推進課)	10,317	疾病の早期発見、早期治療に努めた。 (14,430人)
肝炎ウイルス検診事業 (健康推進課)	4,235	B型、C型肝炎の早期発見と重症化予防に努めた。(996人)
母子保健事業 (健康推進課)	29,022	各種母子保健事業を実施した。 ・妊婦健診、乳児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診(3,040人) ・母子歯科健診(2,823人) ・新生児訪問、2か月児訪問、集団プレー、育児相談、育児教室、母親教室(5,868人) ・ブックスタート事業(1,564人) ・母子手帳交付事業(791人) ・栄養強化事業(1人)
歯科保健事業 (健康推進課)	7,543	各種歯科保健事業を実施した。 ・フッ素塗布(3,586人) ・フッ素洗口(1,489人) ・成人歯科健診(1,238人) ・6歳児歯科健診(961人) ・むし歯予防教室(7,334人) ・歯の健診と相談(1,240人) ・歯科保健推進校事業(2校) ・歯科保健推進協議会(2回)
栄養指導・食生活改善推進事業 (健康推進課)	1,869	市民に正しい食生活の普及を図るため地域で栄養講習会等を実施した。 (104回、1,427人参加)
めざせ100彩健康づくり推進事業 (健康推進課)	4,100	子どもの頃からの健全な生活習慣確立及び成人期の生活習慣改善のため、「望ましい食習慣の確立・定着」「運動習慣の定着」「健康管理の定着」を三本柱に事業展開を図った。
健康づくりフェスティバル事業 (健康推進課)	1,100	市民への健康づくり活動啓発事業を実施した。(7,284人)
健康ウォーク事業 (健康推進課)	954	四季折々の健康ウォークを年4回実施した。(740人)
乳児医療費助成事業 (こども課)	20,739	乳児の医療費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し、安心して子どもを育てる環境整備を図った。 医療費助成延べ人数 11,880人

幼児医療費助成事業 (こども課)	69,565	幼児(1~4歳未満)の医療費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てる環境整備を図った。 医療費助成延べ人数 41,922人
精神保健福祉事業 (社会福祉課) (啓発普及団体支援事業)	35,683 (2,912)	精神障害者の社会復帰と啓発普及のためハートフルセミナーを5回開催したほか、通所作業所の運営支援と家族会の活性化を図るため、しば草会や三市北蒲原郡精神障害者家族連絡協議会に補助した。
(在宅支援事業)	(6,858)	ホームヘルパーの派遣をはじめ短期入所事業、グループホーム運営支援など自立支援のためのサービスを提供するため、曙会グループホーム等に補助した。
(精神障害者医療費助成事業)	(3,538)	豊浦地区・紫雲寺地区・加治川地区の精神障害者の通院医療費を助成し、家族負担の軽減を図った。
(精神障害者通所授産施設運営委託事業)	(22,375)	自活、社会復帰のため必要な訓練及び指導を行う通所授産施設「夢工房しば草」の運営を行った。
健康プラザしうんじ管理費 (健康推進課)	7,351	健康プラザしうんじ施設の維持管理及び事業運営を行った。 健康スタジオ利用人数 5,527人
総合保健施設事業費(一般分) (健康推進課)	292	国保診療所と連携した健康教育事業、健康相談を実施した。

予防費

事業名	決算額	成果説明
予防接種事業 (健康推進課)	73,089	予防接種実施体制の定着を図り、定期予防接種(ポリオ、三種混合、二種混合、風疹、麻疹、日本脳炎)を安全に実施し疾病の流行防止に努めた。(8,176人) 結核予防法に基づくツベルクリン検査及びBCG接種を実施した。(784人) 高齢者のインフルエンザ予防接種を実施した。(12,244人)

公害対策費

事業名	決算額	成果説明
環境推進事業 (環境衛生課)	7,657	<p>新発田市大クリーン作戦を実施し、環境の美化を行った。</p> <p>ボランティア参加者総数 16,568 人                      回収ごみの総量 44.2 トン                          うち可燃ごみ 18.3 トン                          不燃ごみ 25.9 トン</p> <p>ごみの不法投棄防止のための巡回調査及び回収とともに飼い犬の糞害の調査と回収を行った。</p> <p>不法投棄防止の啓発看板製作                      大型既成看板 5 枚</p>

塵芥処理費

事業名	決算額	成果説明
家庭ごみ有料化事業 (環境衛生課)	45,802	<p>家庭ごみの収集処理経費の一部を負担してもらうことにより、ごみの減量化の推進を図った。</p> <p>家庭ごみ収集量 19,420t</p>
資源ごみ収集処理事業 (環境衛生課)	128,506	<p>資源ごみの収集により、リサイクルの推進を図った。</p> <p>資源ごみ収集量 6,091t                      リサイクル率 23.9%</p>

(5) 労働施策

勤労青少年費

事業名	決算額	成果説明
勤労青少年事業 (商工振興課)	12,763	<p>働く若者の余暇活動の場を提供し、自主性を尊重し、自己啓発と福祉の向上を推進するため、事業の委託をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教養講座の開催</li> <li>・サークル活動への育成支援</li> </ul>

労働諸費

事業名	決算額	成果説明
住宅建設資金貸付事業 (商工振興課)	53,510	<p>定住・持家の促進及び居住環境の向上を図るため、住宅の新築、増築、改築、改装、修繕又は購入の希望者へ資金のあっせんを行い、融資に対して金融機関へ預託をした。</p>

勤労者福利厚生活動事業 (商工振興課)	12,626	勤労者の福利厚生の上と雇用の安定促進に資するため、(財)新発田市勤労者福祉サービスセンターに対して管理運営費を補助した。
------------------------	--------	--

## (6) 農林水産施策

### 農業委員会費

事業名	決算額	成果説明
農業者年金事業 (農業委員会事務局)	3,138	新農業者年金制度への加入促進と的確な経営移譲による年金受給、担い手の育成を図り、農業者の老後の生活と農業経営の安定を推進した。
地域農業システム確立農地集積事業 (農業委員会事務局)	3,777	認定農業者など育成すべき経営体に農地を集積するため、一定の要件により農地の利用権の設定を行った出し手農家に対して、73件 412,328.52 m <sup>2</sup> が補助金交付対象になった。

### 農業総務費

事業名	決算額	成果説明
生産調整推進対策事業 (農林水産課)	8,069	米政策改革大綱に基づき、消費者重視・市場重視の視点から需要に即した売れる米づくりを目指し、米づくりの本来あるべき姿の実現に向けた取り組みと米の生産調整を推進した。
農業集落排水設備設置資金貸付事業 (下水道課)	236	農業集落排水供用開始区域内の水洗化促進のための貸付けを行った。 今年度融資実行件数 0件 融資実行件数(累計) 1件

### 農業振興費

事業名	決算額	成果説明
農業振興事業委託事業 (農林水産課)	10,760	本市の農業振興の基本方針と施策の審議及び農業振興事業の実施を新発田市農業振興協議会へ委託した。
カメムシ類防除対策事業 (農林水産課)	4,039	カメムシ類の防除対策として河川堤防の草刈りを農家組合等へ委託した。
新 新発田市担い手育成総合支援協議会補助金 (農林水産課)	445	認定農業者制度の啓発、認定農業者を対象とした簿記講座の開催や法人化に向けた研修会の開催を通して農業経営体の育成を推進した。

農業法人等育成緊急加速条件整備事業 (農林水産課)	4,086	農業法人設立に向けて必要な機械整備や施設整備に係る経費を補助し、農業法人化を促進した。
新 トップブランド「新潟米」推進事業 (農林水産課)	6,300	地域産米の高位均質化を実践するための優良種子高能率生産体制整備の機械設備及び施設整備の支援を行った。
園芸生産拡大事業 (農林水産課)	20,016	園芸用ハウスの整備支援によって、園芸複合経営体の育成強化、県園芸指定産地の育成による産地づくりを推進した。
ふれあいセンター整備支援事業 (農林水産課)	16,800	地域住民のコミュニティ活動を通じた農山村地域の活性化を図るための施設整備を支援した。
農業経営改善資金貸付事業 (農林水産課)	16,376	農業経営改善のための資金の貸付けを行った。
農業経営基盤強化資金利子助成 (農林水産課)	3,772	認定農業者が借り入れる農業経営基盤強化資金への利子助成を行った。
地域農業確立対策事業 (農林水産課)	22,108	生産条件整備や大規模乾燥調製施設運営、アスパラガス産地化戦略等を支援し、地域農業の振興を図った。
地域水田農業経営確立総合支援業 (農林水産課)	1,000	生産者団体等で構成する水田農業確立推進協議会による需要に応じた米生産の推進と、水田農業構造改革交付金等の活用を通じた、産地づくり推進等を図った。
中山間地域等直接支払交付事業 (農林水産課)	51,730	中山間地域等における生産条件に関する不利性の補正と、担い手の育成活動を支援することにより、中山間地域等の農業・農村が有する多面的機能の維持・増進を図った。
土壌改良促進事業 (農林水産課)	6,463	消費者に安心して安全な農作物を提供することを目的に、土壌本来の機能を維持・増進するため、土壌改良資材の投入を行い、土壌環境の改善を図った。
猿害対策事業 (農林水産課)	4,263	中山間地域等で頻発する猿の被害に対応するため、メス猿に発信器を装着し、群れの動向の監視と銃による追払いを行った。また、サル接近警戒システムの設置等により、集落の自衛体制の整備を進めた。

地域農業システムづくり推進事業 (農林水産課)	394	担い手農業者や集落ぐるみの生産組織化など、地域の実態に応じた新たな営農形態づくりを推進した。
----------------------------	-----	--

#### 畜産業費

事業名	決算額	成果説明
資源循環型社会づくり事業 (農林水産課)	994,960	前年度から引き続き有機資源センターの建設事業を進めるとともに、有機資源センターで生産した堆肥を使った水稻栽培試験展示圃を設置し、土づくりを推進した。
新 有機資源センター運営事業 (農林水産課)	63,515	資源循環型社会づくりの核となる有機資源センターを6月から順次稼働させ、3月までに8千9百tの家畜排泄物や食品残渣等の有機資源を処理し、約3千3百tの堆肥を生産した。
有機資源循環推進事業 (商工振興課)	500	資源循環型社会の構築を目指し、食品残さの現状調査及び分別モデル実証の各業務について委託を行った。

#### 農地費

事業名	決算額	成果説明
担い手育成農地集積事業 (農村整備課)	504	県営担い手育成基盤整備事業坂井川右岸地区・加治川右岸地区の農地集積推進活動を行った。
県営担い手育成基盤整備事業 (農村整備課)	296,850	事業に対する負担金
(坂井川右岸地区)	(40,224)	区画整理工 29.8ha
(加治川地区)	(34,961)	区画整理工 49.3ha
(加治川右岸地区)	(30,719)	区画整理工 7.3ha
(三悠乙見江地区)	(31,781)	区画整理工 25.0ha
(蔵光地区)	(10,607)	区画整理工 9.9ha
(太斉地区)	(10,596)	区画整理工 7.4ha
(川東地区)	(14,832)	区画整理工 8.2ha
(川東2期地区)	(9,534)	揚水機場工 一式
(佐々木南部郷地区)	(12,269)	区画整理工 30.0ha
(佐々木南部郷2期地区)	(2,111)	区画実施設計 一式
(米倉地区)	(10,563)	区画整理工 7.4ha
(山内地区)	(5,299)	区画整理工 3.4ha
(五十公野地区)	(1,055)	区画実施設計 一式
(紫雲寺地区)	(28,624)	区画整理工 31.0ha
(紫雲寺2期地区)	(18,224)	区画整理工 20.0ha
(浅瀬清瀬地区)	(3,602)	完了整備 一式

(中川地区)	(10,597)	区画整理工 10.1ha
(金塚地区)	(21,252)	暗渠排水工 75.0ha
国営造成施設管理体制整備促進事業(加治川地区、阿賀野川右岸地区) (農村整備課)	10,198	事業に対する負担金 ・土地改良区が管理する国営造成施設の維持管理費に対する負担金
土地改良施設等整備事業費 (農村整備課)	2,226	中田地区の農業用排水路を改修した。 ・排水路改修工事 L=106m
県営広域関連農道下新保地区整備事業 (農村整備課)	6,038	事業に対する負担金 ・舗装工事 L=1,480m
県営大規模湛水防除事業(新発田東部地区) (農村整備課)	2,775	事業に対する負担金 ・用地測量 一式 ・用地買収 A=0.7ha
県営湛水防除(落堀川地区)事業 (農村整備課)	11,600	事業に対する負担金 ・十文字排水機場(除塵機)設置
県営一般農道天王地区整備事業 (農村整備課)	6,563	事業に対する負担金 ・舗装工事 L=375m
県営農村自然環境整備事業(豊栄地区) (農村整備課)	28,702	事業に対する負担金 ・滝沢5号農道改良工事 L=1,000m ・滝沢4号集落排水路 用地買収 一式 用地補償 一式 排水路工事 L=262m ・本田2号集落排水路 親水排水路工事 L=300m
附帯県営かんがい排水事業 (農村整備課)	2,405	事業に対する負担金 ・排水路及び排水機場構想設計に係る現況調査 一式 (奥右工門川、吹切川、ほか)
新 県営ため池等整備事業(上三光地区) (農村整備課)	370	事業に対する負担金 ・三光川、新城江頭首工 実施設計 一式
新 団体営農地等高度化利用促進事業(中ノ目新田地区) (農村整備課)	1,419	事業に対する補助金 ・排水路工事 L=320m

農道補修用原材料支給事業 (農村整備課)	16,156	農道の機能確保を図るため、敷砂利・生コンクリート・二次製品等を原材料として支給した。 ・敷き砂利 3,720 m <sup>3</sup> ・生コンクリート 216 m <sup>3</sup> ・ベンチフリューム等 65 本
-------------------------	--------	--

#### 農道整備費

事業名	決算額	成果説明
県営北蒲原東部地区広域営農団地農道整備事業 (農村整備課)	10,125	事業に対する負担金 ・本間新田 舗装工事 L=362m ・佐々木～黒山 改良・舗装工事 L=181m
県営下越中部2期地区広域営農団地農道整備事業 (農村整備課)	12,870	事業に対する負担金 ・湖南地区改良工事 L=794m ・測量試験費 一式 ・用地買収費 一式

#### 農村基盤総合整備費

事業名	決算額	成果説明
県営農村活性化住環境整備事業(菅谷地区) (農村整備課)	38,325	事業に対する負担金 ・コミュニティ施設建築 1棟 (A=500 m <sup>2</sup> ) ・水辺環境整備 景観施設工事(藤棚、ベンチ等)一式 植栽工事 一式 外周園路舗装工事 L=406m
農村総合整備関連板山地区上水道施設周辺整備事業 (農村整備課)	1,785	管理用図書作成委託 一式

#### 農村振興総合整備費

事業名	決算額	成果説明
農村振興総合整備事業 (農村整備課)	98,544	(新発田東部地区) 農業用排水路整備 ・五十公野排水路工事 L=128m 景観保全整備 ・有機の里交流センター看板 1基 コミュニティ施設建築 ・有機の里交流センター A=198.25 m <sup>2</sup> (加治川地区) 農業集落排水路整備 ・現況測量 一式(大樋・大野川排水路) 集落防災安全施設整備 ・防火水槽設置工事 耐震型 40t 級 3基 (相馬地区 2基、湖南地区 1基)

林業振興費

事業名	決算額	成果説明
民有林造林事業 (農林水産課)	1,365	五十公野山天然林7.5haの小灌木伐採や下草刈りを実施し育成環境の整備を図った。
森林整備地域活動支援事業 (農林水産課)	4,345	地域活動を支援することにより、適切な森林整備の推進と森林の有する多面的機能の活用を図った。 積算基礎森林面積 7団地 434.04ha
松くい虫防除事業 (農林水産課)	49,972	五十公野山、真木山及び紫雲寺地区の松林を松くい虫被害から守るため、被害木の伐倒による原因虫の駆除を行うとともに、五十公野山では44.5haの薬剤の地上散布を、真木山では8.0ha・紫雲寺地区では197.3haの航空散布による防除事業を実施した。
林道維持事業 (農村整備課)	3,001	林道大沢線 舗装工事 L=130m
広域基幹林道新発田南部線開設事業 (農村整備課)	21,920	事業に対する負担金 ・中々山工区 開設工事 L=88m 舗装工事 L=138m ・荒川工区 開設工事 L=280m 舗装工事 L=226m

漁港整備費

事業名	決算額	成果説明
松塚漁港整備事業 (農村整備課)	146,723	中央防波堤新設工事 L=25.5m 東護岸新設工事 L=30m

(7) 商工観光施策

商工業振興費

事業名	決算額	成果説明
商工観光振興事業 (商工振興課)	9,407	商業、工業、観光の各団体の横連携を図り、活動の活性化と効果的、効率的な事業推進のために補助を行った。
制度融資事業 (商工振興課)	548,672	中小企業者の経営安定と資金の円滑な調達と経営基盤の強化を図るため、資金のあっせんを行い、融資に対して金融機関へ預託した。

地域交流センター維持管理事業 (商工振興課)	52,812	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県地方産業育成資金</li> <li>・ 中小企業振興資金</li> <li>・ 中小企業活性化対策資金</li> <li>・ 経営健全化対策資金</li> <li>・ 空き店舗対策資金</li> </ul> <p>「交流と連携」、「中心市街地の賑わい創出」の拠点、地域交流センターの管理運営を委託した。</p>
産業振興事業費 (商工振興課)	1,677,720	
(西部工業団地立地特別資金貸付事業)	(98,200)	西部工業団地進出企業の経営基盤の強化を図るため資金のあっせんを行い、融資に伴う預託をした。
(中小企業団体共同施設等資金貸付事業)	(5,090)	高度化資金を利用し、施設設置する中小企業団体へ資金のあっせんを行い、融資に対して金融機関へ預託した。
(西部工業団地造成事業特別会計貸付金)	(1,567,130)	平成17年度において不足が生じる西部工業団地造成事業特別会計へ貸付けた。
(産業支援事業)	(7,300)	産業プラットフォーム構築に向け「まちの駅」運営に対し補助した。

#### 観光費

事業名	決算額	成果説明
観光業務委託事業 (観光振興課)	23,767	各種イベントの開催や観光資源などのPRを通し、市内外から集客し、商業、物産など本市の産業並びに観光の振興に資するため、財団法人まちづくり振興公社に事業委託をした。
月岡温泉観光協会支援事業 (観光振興課)	25,000	全国有数の「月岡温泉」を各種イベントの開催や広報活動を通じ、県内外からの集客を図り、観光並びに商業、物産など本市の産業振興に資するため、月岡温泉観光協会に支援した。
新 合併記念事業 (観光振興課)	3,000	紫雲寺町、加治川村との合併を記念し、住民の融合促進を図るために各地域の食文化、農産物の紹介・展示・販売を行い、「城下町・ふるさと新発田」への理解と興味を高めた。

新 新発田城復元一周年記念事業 (観光振興課)	5,000	市民と行政が一体となって復元した新発田城三階櫓、辰巳櫓の完成一周年を記念したイベントを開催し、市民の誇り・シンボルとしての新発田城を月岡温泉と連携し全国にPRした。
新 全国雑煮合戦開催事業 (観光振興課)	1,000	城下町しばたに新しい地域ブランド「雑煮のまちしばた」の確立を目指し開催する「全国雑煮合戦」を新発田商工会議所青年部と連携し全国に発信した。
新 台輪展示館整備事業 (観光振興課)	28,245	平成16年度緊急地域雇用対策事業により制作した子ども台輪を台輪文化の継承や青少年の健全育成、観光資源として活用するため、市街地の空き店舗に台輪展示館を整備した。

## (8) 建設施策

### 道路橋りょう総務費

事業名	決算額	成果説明
街灯整備事業 (維持管理課)	5,363	通勤路・通学路を中心に街灯を設置し、夜間の通行の安全を図った。
防犯灯維持管理事業 (維持管理課)	65,700	夜間の通行の安全確保のため、照明器具等の維持管理を行った。

### 道路維持費

事業名	決算額	成果説明
道路維持補修事業 (維持管理課)	170,433	安全で良好な道路環境の整備を図るため、道路パトロールを強化し、迅速適切な維持管理を行った。 道路維持工事 89,762 千円 道路補修用原材料 8,909 千円 道路側溝及び舗装等修繕 56,746 千円 道路草刈及び沈殿槽清掃 15,016 千円

### 道路新設改良費

事業名	決算額	成果説明
市道改良整備事業 (地域整備課)	741,060	安全で快適な生活環境を確保するため、市道の改良等を行った。 (合併建設計画道路整備事業を含む。) 道路新設改良工事 503,567 千円 測量・設計等委託 89,918 千円 事業用地購入 50,365 千円 物件補償 97,210 千円

バリアフリー歩道整備事業 (地域整備課)	7,770	市道西塚中町線歩道改築 L=113m (障害者や高齢者の歩行空間確保)
県営道路整備事業 (地域整備課)	49,548	国県道整備事業に対する負担金 ・国道460号歩道整備 ・県道住吉上館線改良 他5路線
下川改修事業(日本海東北自動車道 建設関連) (地域整備課)	4,715	下川排水路改修 L=60m
私道・融雪施設整備事業 (維持管理課)	4,142	私道の舗装や側溝の新設及び消雪パイ プ等融雪施設の整備に要する費用の一部 の補助を行った。 私道及び融雪施設整備補助金 2/3

#### 除雪費

事業名	決算額	成果説明
除雪対策事業 (維持管理課)	566,580	冬期間における産業経済活動の安定と 通勤・通学などの市民生活に密着した道路 確保のため、除雪対策事業を実施した。

#### 国庫補助道路事業費

事業名	決算額	成果説明
消雪施設整備事業 (地域整備課)	57,860	市道富塚日渡佐々木駅線 L=943m 市道竹ヶ花線 L=479m

#### 交通安全施設整備費

事業名	決算額	成果説明
交通安全施設整備事業 (地域安全課)	7,643	交通事故の防止対策として、カーブミラ ーや道路区画線等の整備を行った。 カーブミラー新設 21件 カーブミラー修繕 60件 警戒標識新設 1件 警戒標識修繕 4件 区画線設置 156箇所
交通安全施設整備事業 (地域整備課)	17,955	歩道整備 ・東新町商高線 L=87m 防護柵設置 一式 区画線 市内一円 (市道の交通安全対策)

## 河川費

事業名	決算額	成果説明
河川維持管理事業 (維持管理課)	84,597	河川の補修、浚渫、藻刈り、調整池の除草を実施することにより、悪臭防止等の環境整備を行った。

## 河川新設改良費

事業名	決算額	成果説明
新発田川護岸改修事業 (地域整備課)	9,975	新発田川護岸改修 L=58m

## (9) 都市計画施策

### 都市計画総務費

事業名	決算額	成果説明
駅前開発調査推進事業 (新発田駅前区画整理課)	300	新発田駅前活性化推進協議会に助成し、地区住民の啓発活動を推進した。
下水道排水設備設置資金貸付事業 (下水道課)	3,464	制度融資により、公共下水道供用開始区域内の水洗化促進を図った。 今年度融資実行件数 3件 融資実行件数(累計) 23件
下水道接続促進費 (下水道課)	3,970	水洗便所改造助成金の交付により下水道への早期接続を図った。 今年度助成金交付者数 88人
新 景観計画策定事業 (建築課)	1,530	良好で、新発田らしい景観形成を図るため、景観法に基づく市の条例制定に向け、新発田市景観協議会を設置し、景観計画区域の設定等を行った。 新発田市景観協議会開催 6回

### 土地区画整理事業費

事業名	決算額	成果説明
西新発田駅前土地区画整理事業 (都市整備課)	4,750	西新発田駅前土地区画整理組合が行う幹線道路等の整備に対して助成した。 御幸町富塚町線植栽工 L=300m 御幸町住吉町線植栽工 L=400m 区画道路整備工 2路線 埋蔵文化財調査 一式

都市計画街路整備事業費

事業名	決算額	成果説明
県営街路事業 (都市整備課)	54,029	
(西新発田五十公野線 東新工区)	(30,185)	事業に対する負担金 整備延長 L=690m 舗装工 L=460m(立体交差部) 安全施設工 一式
(本町中田町線 城北町工区)	(22,716)	事業に対する負担金 整備延長 L=510m 道路設計、調査 用地買収 A=224.82 m <sup>2</sup>
(緑の街道事業 月岡地区)	(420)	事業に対する負担金 整備延長 L=2,000m 植栽工 一式
(紫雲寺公園線)	(708)	事業に対する負担金 用地買収 一式
新 西新発田五十公野線整備事業 (富塚工区) (都市整備課)	42,272	整備延長 L=360m 道路設計、調査 一式 用地買収 A=178.87 m <sup>2</sup> 物件補償 1件

都市下水路費

事業名	決算額	成果説明
排水路改築工事補助事業 (維持管理課)	2,992	宅地間等の排水路の整備を図るため、排水路を整備する団体に対して事業費の一部を補助した。 排水路改築工事補助金 2 / 3
側溝等清掃補助事業 (維持管理課)	2,402	道路側溝清掃の労力負担を軽減するため、地域で清掃業者に委託する場合に事業費の一部を補助した。 (1mあたり300円)
水害防止対策事業 (維持管理課)	33,050	五十公野・大手町等の水害被災地域の水害防止対策を進め、住民が安心して生活できる環境の整備に努めた。 庚申堰の改良 五十公野地区三尺川改良 中田川雨水幹線ゲート改良

自然災害防止事業 (下水道課)	75,051	谷内川排水路(地利目木谷内2号雨水幹線)整備工事 1500×1800 L=31.8m 1300×1600 L=320m
市街地雨水排水整備事業 (地域整備課)	28,340	洪水の防止と良好な住居環境の創設に努めた。 月岡地区幹線排水路 L=315m

#### 公園費

事業名	決算額	成果説明
自然と共生する水と緑と花のまちづくり事業 (維持管理課)	85,295	市民の憩いの場と快適な空間の確保のため、公園の維持管理及び道路の緑化推進を行った。 公園維持管理事業 83,495千円 緑化推進事業 1,800千円

#### まちづくり事業費

事業名	決算額	成果説明
まちなみ環境整備事業 (都市整備課)	19,874	寺町・清水谷地区住民と協働により歴史的な街なみの保存・再生や住みよい環境を創造するための住環境整備を行った。 道路美装化、安全柵、河川護岸工等 L=61.6m
中央町緑町線整備事業 (都市整備課)	279,522	整備延長 L=300m 補償再積算 一式 用地買収 A=1,214.24 m <sup>2</sup> 物件補償 3件
新発田駅前土地区画整理事業 (新発田駅前区画整理課)	2,613,723	県立新発田病院の開院に向け周辺の公共施設を整備するとともに、新発田駅前及び中心市街地の活性化を図るべく下記の事業を実施した。
(新発田駅前土地区画整理事業)	(2,148,849)	事業管理・補償積算 一式 道路築造工事 L=1,024.1m 物件補償 92件 仮設駅前広場造成工事 A=2,260 m <sup>2</sup> 融雪施設設置工 3箇所
(県立新発田病院用地買収事業)	(363,430)	用地買戻し、利息及び事務費
(代替地整備事業)	(15,425)	舗装工 A=671 m <sup>2</sup>
(下水道事業)	(82,185)	管渠工事 L=714.2m
(高質空間整備事業)	(3,834)	実施設計及び工事監理業務 一式

住宅管理費

事業名	決算額	成果説明
公営住宅維持管理事業 (社会福祉課)	20,128	市・県営住宅(8団地)の修繕、改修、設備の点検等を行い、入居者の住環境の維持管理を行った。 家賃算定、徴収、申込受付、入退去等、入居者管理を行った。 管理戸数 市営 258 戸 県営 60 戸 合計 318 戸
居住環境改善支援事業 (社会福祉課)	16,783	老朽化した市営新井田第一・第二団地の入居者を市営住宅として借り上げた民間賃貸住宅に転居してもらうことで居住環境の改善を図った。 借上料 14,741 千円 移転料 1,167 千円 仲介手数料 875 千円

(10) 消防・防災施策

常備消防費

事業名	決算額	成果説明
広域常備消防活動運営事業 (地域安全課)	971,419	災害から市民の生命、身体及び財産の保護に努めた。 ・新発田地域広域事務組合負担金
(消防指令システム部分更新整備事業)	(60,900)	指令台の機能を向上させ初動体制の迅速、強化に努めた。 ・指令台の部分更新
(消防緊急通信指令施設保守点検事業)	(6,227)	機器の保守点検を定期的を実施し、機器のトラブルを未然に防止した。
(消防設備整備事業)	(1,733)	事務効率の向上を図るため、パソコン整備に努めた。 ・整備台数 14 台
(職員研修事業)	(1,651)	職員の資質向上に努めた。
(救命士養成事業)	(2,670)	救急救命士を養成し、救急医療体制及び緊急専門分野の強化に努めた。 ・養成数 1 名
(消防ふれあい広場事業)	(187)	幼年期における防災教育の重要性を考慮し、火遊びの防止と防火思想に努めた。 ・6月開催 ・幼児、保護者等 約 870 名参加

(運営事業)	(898,051)	消防本部の維持管理、運営に努めた。
--------	-----------	-------------------

#### 非常備消防費

事業名	決算額	成果説明
非常備消防活動運営事業 (地域安全課) (消防団運営事業)	119,416 (53,062)	消防団員の報酬及び災害出動や災害予防活動における費用弁償を支給した。また、団員の資質向上を図るための訓練、研修を実施した。 ・消防団員 1,680人(H17.5.1現在) ・消防分団数 18分団( " ) ・消防団出動回数(訓練等含む) 334回(延べ10,291人) ・災害時活動マニュアル作成 1,700部 (消防団員配布)
(消防団活動推進事業)	(28,482)	円滑な消防団活動を推進するため、消防器具等の維持管理及び団員の被服等の充実に努めた。 ・盛夏服、作業服、雨具、防火長靴等 ・消防器具置場修理、消防車両修繕等
(消防団員福祉対策事業)	(37,872)	団員が安心して消防活動が行えるよう福祉厚生対策の充実に努めた。また、各消防団の活性化に努めた。 ・消防団員等公償組合及び福祉共済への加入

#### 消防施設整備費

事業名	決算額	成果説明
消防施設整備事業 (地域安全課)	27,866	消防施設を整備するとともに、消火栓を設置し、消防力の強化に努めた。 また、山林火災対策として水のう整備や水害などの救助対策としてゴムボートなどの装備の拡充に努めた。 ・消防器具置場立替工事 1棟 ・消火栓設置 10基 ・消防ホース 205本 ・吸水管 10本 ・ゴムボート(手漕式) 2艇
防災基盤整備事業 (地域安全課)	29,571	消防施設整備に努めるとともに耐震性防火水槽の設置及び小型動力ポンプ積載車を配備した。

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防器具置場設置工事 4 棟</li> <li>・小型動力ポンプ積載車配備 3 台</li> <li>・耐震性防火水槽整備 1 基</li> </ul>
--	--	--

防災費

事業名	決算額	成果説明
防災事業 (地域安全課)	4,597	<p>防災機関・団体と連携し、防災体制の強化及び防災システムの維持管理に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災会議の開催 2 回</li> <li>・山岳遭難連絡協議会の開催 1 回</li> <li>・河川情報システム情報維持管理</li> <li>・県防災行政無線管理運営</li> <li>・消防防災ヘリコプターへの負担</li> </ul>
防災対策事業 (地域安全課)	60,730	<p>災害に対応するため、防災関係機関・団体との連携及び防災体制の強化、充実に努めた。</p>
(市民防災活動普及事業)	(9,730)	<p>災害に備え、計画的な防災物資の整備に努め、6月27日に市内を襲った集中豪雨時に市民の要望にも迅速に対応した。また、防災協会、自主防災組織の育成に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害用毛布 500 枚</li> <li>・災害備蓄用非常用トイレ薬剤等 160 個</li> <li>・防災無線機整備 10 台</li> <li>・指定避難所標識設置工事 6 箇所</li> <li>・自主防災組織 11 団体</li> </ul>
(防災フェスティバル開催事業)	(1,000)	<p>地域防災の推進及び市民に防災の理解と防災意識の高揚を図るため、市民、防災関係機関・団体と連携を図り、防災フェスティバル 2005 を開催した。</p>
(新 ハザードマップ作成事業)	(50,000)	<p>自然災害における迅速的確な地域住民の安全確保や防災意識の向上を図るため、ハザードマップの作成に着手した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・データ整備</li> <li>・河川、内水氾濫解析</li> <li>・地震、津波被害想定等</li> </ul>

## ( 1 1 ) 教育施策

### 教育総務費

事業名	決算額	成果説明
教育支援事業 (教育総務課)	6,308	教育費の保護者負担の軽減と私学振興に努め、教育の成果向上を図った。
(新発田中央高校教育振興関係支援事業)	(5,160)	新発田中央高校に対し、新発田市在住の生徒1人当たり10千円を補助した。
(盲学校、聾学校、養護学校、就学支援事業)	(1,148)	また、盲学校・聾学校・養護学校に就学する児童・生徒をもった世帯に対し援助を行い、保護者負担の軽減を図った。 支援実績 40名
同和教育推進事業 (学校教育課)	198	基本的人権を尊重する精神を養い、部落差別をはじめとするあらゆる差別と偏見の解消を目指し、同和教育を推進した。(研究指定校小中学校2校)
指導強化事業 (学校教育課)	8,427	時代の要請に応じた学校・幼稚園教育や特別支援教育を図るため、教職員に対する指導及び助言を行った。 また、相談員を雇用し、教職員や保護者の相談に対応した。
スクールサポート事業 (学校教育課)	1,756	学校支援ボランティアを小中学校に派遣し、授業時間や放課後において、児童生徒の学習相談に応じ、基礎的な学力及び学習環境の向上を図った。 また、「子どもと親の相談員」を小学校1校、「生徒指導推進協力員」を小学校2校に派遣し、不登校などの早期発見、早期対応や未然防止を図った。
教育相談体系化事業 (学校教育課)	121	乳幼児期から義務教育終了までにわたり、教育・福祉・保健・医療等が一体となって障害のある子ども及びその保護者に対する相談及び支援を行い、障害のある子どもの早期発見・早期治療のシステムを確立した。
新発田市学校研究推進事業 (学校教育課)	800	新発田市立学校教育研究協議会に対し補助金を交付する。同協議会は各種研修、感想文集の発行等を実施した。

新発田育英会補助事業 (生涯学習課)	2,076	(財)新発田育英会の運営費に対し補助を行い、経営の安定化を目的に規則の見直し等を図った。
産業人育成支援事業 (生涯学習課)	800	(財)新発田育英会が実施する中小企業従業員等派遣研修費助成事業に対し補助を行った。 事業実績 18件
奨学金貸付事業 (生涯学習課)	5,352	合併3町村で実施していた奨学金制度の利用者に対し貸付を行った。 貸付実績 20名
学生緊急援助資金貸付事業 (生涯学習課)	360	(財)新発田育英会が実施している学生緊急援助資金貸付事業に対し原資の貸付を行った。 貸付実績 1名

#### 小学校費

事業名	決算額	成果説明
不登校児童生徒適応指導教室設置事業 (学校教育課)	11,349	小中学校の不登校児童生徒の問題解決を図る目的で、適応指導教室の運営及び訪問指導を行った。
小学校情操教育推進事業(みどりの新発田っ子プラン) (学校教育課)	13,986	市内全小学校を対象に、保護者や地域住民の協力を得て、各校の特徴を生かし、子どもたちの豊かな情操を育む教育を支援した。
補助教員派遣事業 (学校教育課)	15,687	複式学級のある小規模校及び特別に配慮を要する児童生徒を抱え、授業の成立しにくい学校7校に教職員の補助的役割を担う補助教員8名を派遣し、指導力強化を図った。 また、全小学校へALT(英語指導助手)を派遣し、子どもたちの国際理解やコミュニケーション能力の向上を図った(3名雇用)。
小学校施設整備事業 (教育総務課)	41,224	小学校校舎体育館等の施設設備の補修・整備を行い、教育環境の向上を図った。 工事件数 23件
新 七葉小学校校舎改築事業 (教育総務課)	3,675	七葉小学校校舎改築のため耐力度調査を実施した。 調査面積 3,586 m <sup>2</sup>

本田小学校ﾌﾟｰﾙ改築事業 (教育総務課)	96,533	老朽化の著しい本田小学校のﾌﾟｰﾙを改築した。平成 16 年度の実施設計を受け、平成 17 年度に国庫補助事業として改築工事を実施した。 改築水面積は 325 m <sup>2</sup>
新 天王小学校ﾌﾟｰﾙ改築事業 (教育総務課)	924	老朽化の著しい天王小学校のﾌﾟｰﾙを改築するため実施設計を行なった。 設計水面積は 250 m <sup>2</sup>

#### 中学校費

事業名	決算額	成果説明
外国青年招致事業 (学校教育課)	21,049	外国人による英語指導助手を 4 人配置し、中学校等における英語教育の充実と国際理解教育を推進した。
中学校情操教育推進事業(みどりの新発田っ子プラン) (学校教育課)	6,000	市内全中学校を対象に、保護者や地域住民の協力を得て、各校の特徴を生かし、子どもたちの豊かな情操を育む教育を支援した。
中学校施設整備事業 (教育総務課)	19,872	中学校校舎体育館等の施設設備の補修整備を行い、教育環境の向上を図った。 工事件数 24 件
佐々木中学校武道場建設事業 (教育総務課)	78,275	佐々木中学校に武道場を新設した。 鉄骨造平屋建て 建設面積 493 m <sup>2</sup>
豊浦中学校大規模改造事業 (教育総務課)	13,125	平成 15 年度実施の耐震診断結果で耐震補強が必要とされた、豊浦中学校校舎・体育館の耐震補強工事及び大規模改造工事を施すための実施設計を行なった。 設計面積 6,505 m <sup>2</sup>

#### 幼稚園費

事業名	決算額	成果説明
私立幼稚園就園奨励費補助事業 (こども課)	30,282	所得に応じた保護者の経済的負担を軽減し、公立、私立間の幼稚園の保護者負担の格差是正を図るため就園奨励費を補助した。 補助者 431 名
私立幼稚園支援事業 (こども課)	2,000	私立幼稚園 4 園に補助金を交付し、教育条件の向上、保護者負担の軽減、経営の健全化等を図った。 @500 千円×4 園

幼稚園情操教育推進事業(みどりの新発田っ子プラン) (こども課)	648	子どもたちの豊かな情操を育むことを目的に、市内の全幼稚園(市立・私立)を対象に、保護者や地域住民の協力を得ながら、各園の特徴を生かして工夫を凝らした活動を支援した。
-------------------------------------	-----	--

社会教育総務費

事業名	決算額	成果説明
市内遺跡発掘調査事業 (生涯学習課)	68,679	開発地の遺跡について事前に発掘調査を行い、記録を残すとともにその出土品の保存と活用を行った。
新発田城管理事業 (生涯学習課)	2,542	新発田城表門・旧二の丸隅櫓、辰巳櫓の一般公開を行った。 入場者数 54,672人 公開日数 244日
市指定文化財保存修理事業 (生涯学習課)	761	上町台輪、四ノ町台輪、職人町獅子舞に対する保存修理の補助を行った。
教育広報誌発行事業 (生涯学習課)	667	教育広報誌「しばたっ子」を2回発行し、学習、体験活動に関する情報を提供した。

市民文化会館及び公民館費

事業名	決算額	成果説明
市民文化会館教育鑑賞事業 (市民文化会館)	11,330	優れた舞台芸術を提供し、幅広い芸術文化活動の向上と鑑賞の場を提供した。 ・小・中学校教育鑑賞会、他 実施事業数 5事業 入場者数 11,702名
文化創造事業 (市民文化会館)	575	各種団体の活動を積極的に支援し、市民の自主的な芸術文化活動の育成に努めた。 ・市民音楽会他 実施事業数 11事業 入場者数 4,930名
全国花嫁人形合唱コンクール事業 (市民文化会館)	4,070	合唱コンクールの前段として合唱フェスティバルも併せて開催し、新発田を全国に向けて発信することに努めた。 ・合唱コンクール 22団体参加 (県内7団体、県外15団体) ・合唱フェスティバル 6団体参加 入場者数 1,370名

市民文化会館施設整備事業 (市民文化会館)	9,646	築25年を経過し、老朽化した設備の改修を行い、安全性及び快適性の向上を図った。 電気室高圧油入遮断器取替工事 一式
公民館事業 (公民館) (中央公民館事業)	9,599 (6,822)	生涯各期における学習機会の提供 市民教養講座、市民教室、苜城大学、女性セミナー、オムレツクラブ、伝統文化こども教室など年間延べ受講者6,112人 芸術文化の振興 市美術展覧会・ジュニア展、手工芸展・水墨画展、市民茶会・あやめ茶会など延べ参加者数17,051人 各種大会・行事等 市成人式、公民館まつり、市民レクリエーション大会など参加者数3,788人
(豊浦地区公民館事業)	(1,615)	生涯各期における学習機会の提供 チャレンジキッズ、豊浦大学、IT講習会、英会話教室、初心者のためのピアノ教室、和服着付け教室、ふれあい講座、巡回家庭教育講座など年間延べ受講者1,997人 芸術文化の振興 豊浦地区文化・芸能祭など延べ参加者数1,150人 各種大会・行事等 豊浦地区囲碁・将棋大会 参加者数39人
(紫雲寺地区公民館事業)	(524)	生涯各期における学習機会の提供 パソコン講座、にいがた連携公開講座、ふるさと講座、五葉大学など延べ受講者数1,786人 芸術文化の振興 文化祭、子ども芸能音楽祭、ミニ作品展、桜の踊りと奏でなど延べ参加者数2,100人 各種大会・行事等 さつき展示会、釣り大会、囲碁・将棋大会など延べ参加者数468人

(加治川地区公民館事業)	(638)	生涯各期における学習機会の提供 国際交流講座、絵手紙教室、スケッチ教室、歴史講座、女性セミナー、わくわく桜探検隊、三楽大学、PC講座など延べ受講者 1,013 人 芸術文化の振興 加治川地区芸能文化祭 延べ参加者数 425 人
--------------	-------	---

#### 図書館費

事業名	決算額	成果説明
図書館管理運営事業 (図書館)	30,318	生涯学習施設の充実を図るため、市民の要望に沿った図書資料及び視聴覚資料の購入を行い、文化の向上に努めた 年間来館者数 187,124 人 内利用者数 70,575 人 貸出冊数 239,617 冊 資料購入 図書資料 5,456 冊 CD 106 枚 ビデオ 103 巻 マイクロフィルム 24 巻

#### 保健体育総務費

事業名	決算額	成果説明
生涯スポーツ振興事業 (生涯学習課)	1,277	生涯スポーツ活動のより一層の普及促進を図るため、スポーツ教室、講習会、各種大会等を開催した。 春(5教室)夏(2教室)秋(4教室)冬(5教室) 参加者 4,782 人
体育団体育成事業(新発田市体育協会支援) (生涯学習課)	3,225	本市の総合体育団体である体育協会をはじめ、各種目別競技団体、スポーツ少年団、スポーツクラブ等の育成と活動支援を行った。
「市民運動の祭典」事業 (生涯学習課)	500	10月9日(日)にメイン事業として、高野進氏によるウォーキング・陸上教室を実施した。参加者 約 800 人
国際ユースサッカーIN新潟開催事業 (生涯学習課)	1,800	7月15・18日に当市で予選リーグ、3～6位決定戦が行われ、青少年に国際レベルのスポーツ観戦機会の提供を行った。

地域ジュニア競技スポーツクラブ 育成事業 (生涯学習課)	4,400	平成21年の2巡目新潟国体に向けた競技力強化事業として、県指定を受け競技のジュニア層育成強化に取り組んだ。 (ラグビー・サッカー・ゴルフ・卓球・バレーボール)
総合型地域スポーツクラブ事業 (生涯学習課)	1,000	(仮称)新発田市総合型地域スポーツクラブに対し、独立行政法人日本スポーツ振興センター(toto)と連携して活動費を助成した。

#### 学校給食費

事業名	決算額	成果説明
学校給食地産地消導入事業 (教育総務課)	6,544	学校給食への地場産コシヒカリと野菜の導入を基に、食農教育の充実を図った。 コシヒカリ市補助分 2,009千円 青果物 4,535千円
(仮称)西共同調理場建設事業 (教育総務課)	783,030	老朽化した猿橋、佐々木の2共同調理場を統合し、西部工業団地内に西共同調理場を新設した。衛生管理、調理機能などを強化し、給食の安全性・効率化を図った。 敷地面積 4,263 m <sup>2</sup> 建築面積 1,850 m <sup>2</sup> 機械室 14 m <sup>2</sup> 合計 1,864 m <sup>2</sup>

## (12) 災害復旧施策

### 公共土木施設災害復旧事業費

事業名	決算額	成果説明
河川災害復旧事業 (地域整備課)	20,093	棚橋川災害復旧工事 復旧延長 L=50m 環境保全型ブロック A=266 m <sup>2</sup> 小口止め 3箇所
市道災害復旧事業 (地域整備課)	3,444	新山ノ神線災害復旧工事 復旧延長 L=10m W=4m 現場打コンクリート擁壁工 H=5m アスファルト舗装工 A=41 m <sup>2</sup>

### 農林水産施設災害復旧事業費

事業名	決算額	成果説明
林業施設災害復旧事業 (農村整備課)	6,627	林道寺沢線 法面復旧工事 A=434 m <sup>2</sup> 現況測量委託 一式 災害復旧事業の対象外の林道への敷砂利・生コンクリート・二次製品等を原材料として支給した。

<p>農地・農業用施設災害復旧事業 (農村整備課)</p>	<p>16,066</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷き砂利 29 m<sup>3</sup></li> <li>・生コンクリート 3 m<sup>3</sup></li> <li>・ベンチフリューム等 28 本</li> <li>・フトン籠 10 m<sup>2</sup></li> <li>・松杭 66 本</li> </ul> <p>農地(田) 1ヶ所、農業用施設(水路・頭首工)4ヶ所の計 5ヶ所の災害復旧を行った。</p> <p>災害復旧の対象外の箇所及び自力復旧箇所への原材料の支給及び重機等の借上げを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・敷き砂利 257 m<sup>3</sup></li> <li>・生コンクリート 6 m<sup>3</sup></li> <li>・ベンチフリューム等 54 本</li> <li>・フトン籠 133 m<sup>2</sup></li> <li>・松杭 1,278 本</li> <li>・真砂土 38 m<sup>3</sup></li> </ul>
-----------------------------------	---------------	--

## 2 土地取得事業特別会計

平成17年度決算は、歳入歳出決算額で193,349千円となりました。

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
土地取得事業費 (財務課)	23,066	公共用又は公共の利益のために必要な土地を先行取得することにより、土地利用の円滑化を図った。
土地開発基金積立金 (財務課)	103,093	
土地開発基金償還金 (財務課)	67,190	

## 3 国民健康保険事業特別会計

### (事業勘定)

平成17年度決算は、歳入決算額で、8,529,020千円、歳出決算額で8,403,829千円となり、実質収支で125,191千円の黒字決算となりました。

#### (1) 総務管理費

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
診療報酬明細書点検事務費 (国民健康保険課)	7,569	診療報酬明細書点検専門嘱託員の配置、合併に伴う診療報酬明細書保管庫の増設等を行った。

#### (2) 趣旨普及費

事業名	決算額	成果説明
趣旨普及費 (国民健康保険課)	45	・制度理解パンフレット配布 ・擬制世帯における世帯主変更に係る周知用チラシ作成配布

#### (3) 保険給付費

事業名	決算額	成果説明
療養諸費 (国民健康保険課)	5,033,144	被保険者の診療費に係る法定給付を行った。 386,218件
療養給付費 (一般被保険者)	5,004,098	
(退職被保険者)	(3,287,047)	
療養費 (一般被保険者)	29,046	被保険者のコルセット代等の法定額を支給した。 4,321件
(退職被保険者)	(17,879)	
	(11,167)	

高額療養費 (国民健康保険課) (一般被保険者) (退職被保険者)	486,866 (360,838) (126,028)	被保険者が、同一の医療機関で1ヶ月72,300円(市民税非課税世帯については35,400円)以上の医療費を支払った場合等に、その超えた額を償還した。6,568件
出産育児一時金 (国民健康保険課)	33,900	1件 300,000円×113件
葬祭諸費 (国民健康保険課)	26,980	1件 40,000円×672件 1件 50,000円×2件 (旧紫雲寺町引継分)

#### (4) 老人保健拠出金

事業名	決算額	成果説明
老人保健医療費拠出金 (国民健康保険課)	1,363,024	老人保健該当者及び65歳以上70歳未満の寝たきり等の状態にある者の医療費として社会保険診療報酬支払基金へ拠出した。
老人保健事務費拠出金 (国民健康保険課)	31,656	

#### (5) 介護納付金

事業名	決算額	成果説明
介護納付金 (国民健康保険課)	499,013	介護保険第2号に該当する被保険者の介護保険料分として社会保険診療報酬支払基金へ納付した。

#### (6) 保健事業費

事業名	決算額	成果説明
保健事業費 (国民健康保険課) (エイズ予防事業)	6,224 (422)	エイズ予防パンフレット配布 ・市内中学生(3年生のみ)、高校生に配布 ・健康づくりフェスティバル、ボランティアフェスティバルで配布
(医療通知による適正医療推進事業)	(5,802)	医療費通知による適正医療推進 年6回医療費の支払額を通知 1回平均 11,050世帯
疾病予防事業 (健康推進課)	72,016	国保被保険受診者に対して健診料の助成を行った。
(人間ドック健診助成事業)	(70,447)	助成率 2/3 1日ドック 24,500円助成(1,121人) 半日ドック 21,700円助成(1,733人)

(肺がん検診助成事業)	(1,285)	助成率 2/3 1,890 円助成 (680 人)
(骨粗しょう症検診助成事業)	(284)	助成率 1/2 1,512 円助成 (188 人)
国保保健指導事業 (健康推進課)	2,993	事業をとおり、適正医療・健康づくりの啓発等を実施した。 人間ドック受診者訪問 1,438 人 重複・多受診者訪問 176 人 糖尿病新規治療者訪問 40 人 健康教育 6 回 67 人
総合保健施設事業費(国保分) (健康推進課)	438	国保診療所と連携した健康教育事業、健康相談を実施した。 ・成人歯科保健事業 ・元気はつらつ教室 ・みんなで老いを考える事業 ・認知症予防教室 ・地区料理講習会

### (施設勘定)

平成17年度決算は、歳入決算額で、159,894千円、歳出決算額で136,143千円となり、実質収支で23,751千円の黒字決算となりました。

#### (1) 総務費

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
一般管理費 (国民健康保険課)	18,790	血液等検査委託、医療事務委託、施設維持管理委託等を行った。

#### (2) 医業費

事業名	決算額	成果説明
医療用機械器具費 (国民健康保険課)	79	レントゲン等の医療機器を修繕した。
医療用消耗機材費 (国民健康保険課)	2,320	分包紙、レントゲンフィルム等の医療用消耗品を購入した。
医薬品衛生材料費 (国民健康保険課)	41,846	医業で処方する医薬品を購入した。

## 4 老人保健特別会計

平成17年度決算は、歳入決算額で8,668,493千円、歳出決算額で8,568,549千円となり、実質収支で99,944千円の黒字決算となりました。

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
老人医療費給付事業 (高齢福祉課)	8,170,204	老人医療費として、高齢者の健康保持と適切な医療の確保を図り、高齢者福祉の増進を図った。

## 5 介護保険事業特別会計

平成17年度決算は、歳入決算額で5,492,078千円、歳出決算額で5,427,647千円となり、実質収支で64,431千円の黒字決算となりました。

(1) 介護認定審査会費

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
認定審査会共同設置負担金事業 (高齢福祉課)	30,306	介護認定審査会を広域事務組合に共同設置し、それに対する新発田市分の負担金を支払った。

(2) 趣旨普及費

事業名	決算額	成果説明
趣旨普及事業 (高齢福祉課)	779	広報に特集記事を掲載及び介護保険に関するパンフレット6,900部を作成し申請者や相談者に配布した。 また、第3期介護保険計画の冊子を600部作成し関係機関へ配布した。

(3) 保険給付費

事業名	決算額	成果説明
保険給付費事業 (高齢福祉課)	5,125,986	要介護度1～5までの要介護認定者が利用した訪問介護等の居宅介護サービス費を給付した。 給付件数 38,076件
介護保険サービス等諸費 (居宅介護サービス給付費)	4,810,376 (1,879,653)	
(施設介護サービス給付費)	(2,758,953)	
(居宅介護福祉用具購入費)	(4,653)	要介護度1～5までの要介護認定者が購入した福祉用具費を給付した。

		給付件数 221 件
(居宅介護住宅改修費)	(13,349)	要介護度 1～5 までの要介護認定者が行った住宅改修費を給付した。 給付件数 129 件
(居宅介護サービス計画給付費)	(153,768)	要介護度 1～5 までの要介護認定者に対する居宅介護サービス計画費を給付した。 給付計画件数 17,424 件
支援サービス等諸費 (居宅支援サービス給付費)	186,483 (142,536)	要支援認定者が利用した訪問介護等の居宅介護サービス費を給付した。 給付件数 5,821 件
(居宅支援福祉用具購入費)	(1,003)	要支援認定者が購入した福祉用具費を給付した。 給付件数 57 件
(居宅支援住宅改修費)	(5,672)	要支援認定者が行った住宅改修費を給付した。 給付件数 57 件
(居宅支援サービス計画給付費)	(37,272)	要支援認定者に対する居宅介護サービス計画費を給付した。 給付計画件数 4,348 件
審査支払手数料	7,347	国保連合会へ給付審査支払手数料を支払った。 審査支払件数 75,149 件
高額介護サービス等費	39,588	利用者負担金のうち一定の限度額を超えた場合に支払う高額サービス費を支給した。 給付件数 6,279 件
特定入所者介護サービス等費 (特定入所者介護サービス費)	82,192 (82,156)	要介護 1～5 までの要介護認定者の施設利用に対し、食費・居住費の基準費用額の差額分を給付した。 給付件数 2,892 件
(特定入所者支援サービス費)	(36)	要支援認定者の施設利用に対し、食費・居住費の基準費用額の差額分を給付した。 給付件数 14 件

(4) 財政安定化基金拠出金

事業名	決算額	成果説明
財政安定化基金拠出事業 (高齡福祉課)	4,967	介護保険財政の安定化を図るために、県が設置した新潟県介護保険財政安定化基金へ拠出金を支払った。

## 6 駐車場事業特別会計

平成17年度決算は、歳入決算額で3,927千円、歳出決算額で32,072千円となり、実質収支で28,145千円の赤字決算となりました。

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
駐車場事業 (地域安全課)	1,435	中央パーキングを定期利用のみとし、利用者の確保に努めた。 駐車契約台数 延べ374台
前年度繰上充用金	30,637	

## 7 宅地造成事業特別会計

平成17年度決算は、歳入決算額で226,996千円、歳出決算額で400,202千円となり、実質収支で173,206千円の赤字決算となりました。

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
宅地造成事業 (地域整備課)	688	本会計で所有している財産の維持管理に努めた。
宅地造成事業 (都市整備課)	388	本会計で所有している財産の維持管理に努めた。
荒町宅地造成事業 (都市整備課)	259,277	本会計で所有している財産の維持管理費及び元利償還金等の用地取得費
前年度繰上充用金	139,849	

## 8 公共用地先行取得事業特別会計

平成17年度決算は、歳入歳出決算額で7,278千円となりました。

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
公共用地先行取得事業 (都市整備課)	7,278	城北町街路代替用地として取得した用地の市債償還金

## 9 農業集落排水事業特別会計

平成17年度決算は、歳入決算額で1,887,888千円、歳出決算額で1,884,278千円となり、実質収支で3,610千円の黒字決算となりました。

### (1) 管理費

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
管理費 (下水道課)	93,424	供用区域内の施設の維持管理 供用処理区 9処理区
使用料賦課徴収費 (下水道課)	4,124	使用料徴収委託、使用料徴収システム改修委託等

### (2) 事業費

事業名	決算額	成果説明
施設整備事業 (下水道課)	7,007	農業集落排水施設台帳作成委託等
中井地区整備事業 (下水道課)	238,967	一般補助事業 実施設計 一式 管路施設工事 L=1,631.5m
上中山地区整備事業 (下水道課)	144,703	一般補助事業 実施設計 一式 管路施設工事 L=1,283.0m 水道管移設等補償 一式
三光地区整備事業 (下水道課)	783,266	一般補助事業 実施設計 一式 管路施設工事 L=4,835.3m 処理場建設工事(本体、電気、機械) 一式
福島地区整備事業 (下水道課)	65,725	一般補助事業 調査設計委託(地形図、地質、管路) 一式 実施設計 一式 管路施設工事 L=243.5m
住田地区整備事業 (下水道課)	216,571	一般補助事業 実施設計 一式 管路施設工事 L=2,126.0m

## 10 下水道事業特別会計

平成17年度決算は、歳入決算額で5,767,429千円、歳出決算額で5,754,908千円となり、実質収支で12,521千円の黒字決算となりました。

(1) 管理費 (単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
総務管理費 (下水道課)	9,754	下水道台帳作成委託等
下水道施設維持管理費 (下水道課)	175,261	施設維持管理委託、流域下水道維持管理負担等
受益者負担金賦課徴収費 (下水道課)	10,136	受益者負担金管理システム開発委託等
下水道使用料賦課徴収費 (下水道課)	9,473	下水道使用料徴収委託等

(2) 事業費

事業名	決算額	成果説明
公共下水道事業 (下水道課)	1,012,026	<p>阿賀野川流域下水道(新井郷川処理区)及び特定環境保全公共下水道(月岡・紫雲寺・加治川地区)事業他の推進により、新発田川等の公共水域の水質保全及び快適な生活環境の整備に努めた。</p> <p>単独事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道(新発田地区)            実施設計 <span style="float: right;">一式</span>            枝線管渠等工事                150~200(開削・推進) <span style="float: right;">L=9,271m</span></li> <li>・公共下水道(豊浦地区)            実施設計 <span style="float: right;">一式</span>            豊浦北部管渠工事                200(開削・推進) <span style="float: right;">L=1,233m</span>                150(開削) <span style="float: right;">L=14m</span>            ガス・水道管移設等補償 <span style="float: right;">一式</span></li> <li>・特定環境保全公共下水道            豊浦処理区管渠工事                150(開削) <span style="float: right;">L=35m</span>            ガス・水道管移設等補償 <span style="float: right;">一式</span></li> </ul>

国庫補助公共下水道整備事業 (下水道課)	936,137	一般補助事業(新発田地区) 実施設計 一式 東部4号汚水幹線管渠工事 150~500(開削・推進) L=737m 東部5号汚水幹線管渠工事 200・350(開削・推進) L=656m 東部汚水枝線管渠工事 150~250(開削・推進) L=1,387m 中央汚水枝線管渠工事 150~250(開削・推進) L=1,346m ガス・水道管移設等補償 一式
県事業負担金 (下水道課)	220,177	阿賀野川流域下水道(新井郷川処理区) 建設事業負担金
公共下水道等統合補助事業 (下水道課)	537,064	一般補助事業(豊浦地区) 実施設計 一式 ・公共下水道管渠工事 豊浦北部地区 75~300(開削・推進) L=2,793m マンホールポンプ設置工事 2箇所 ガス・水道管移設等補償 一式 ・特定環境保全公共下水道管渠工事 豊浦処理区 150(開削) L=35m マンホール防食工事 7箇所 ガス・水道管移設等補償 一式
公共下水道(雨水)整備事業 (下水道課)	92,180	一般補助事業(雨水対策) 新井田川1号雨水幹線整備工事費 2000×1200 L=208m 一般補助事業(都市水環境整備事業) 排水路工事(鉄平石模様) L=78m
国庫補助公共下水道(特環処理場) 整備事業 (下水道課)	18,000	一般補助事業(豊浦地区) 月岡浄化センター再構築基本設計 一式
紫雲寺地区公共下水道整備事業 (下水道課)	1,065,599	一般補助事業 実施設計 一式

<p>加治川地区公共下水道整備事業 (下水道課)</p> <p>下水道建設事業負担金 (下水道課)</p>	<p>702,048</p> <p>32,646</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道汚水枝線 200 (推進) L=533m 紫雲寺第2処理区マンホール ポンプ設置工事 2箇所</li> <li>・特定環境保全公共下水道管渠工事 紫雲寺汚水幹線管渠工事 300・1100 (開削・推進) L=1,622m 本町1号汚水幹線管渠工事 150~500 (推進) L=1,517m 汚水枝線管渠工事 75~450 (開削) L=3,461m 本町処理分区マンホール ポンプ設置工事 2箇所 水道管移設等補償 一式</li> <li>単独事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定環境保全公共下水道 汚水枝線管渠工事 75・150 (開削) L=1,251m マンホールポンプ設置工事 1箇所 水道管移設等補償 一式</li> </ul> </li> <li>一般補助事業 実施設計 一式</li> <li>・特定環境保全公共下水道管渠工事 75~300 (開削・推進) L=2,649m 加治川浄化センター水処理施設 増設工事 一式 マンホールポンプ設置工事 2箇所</li> <li>単独事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定環境保全公共下水道 汚水枝線管渠工事 150 (開削) L=1,107m</li> </ul> </li> <li>中条浄化センター建設負担金</li> </ul>
---	------------------------------	--

## 1 1 西部工業団地造成事業特別会計

平成17年度決算は、歳入決算額で1,673,437千円、歳出決算額で3,569,816千円となり、実質収支で1,896,379千円の赤字決算となりました。

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
西部工業団地造成事業 (商工振興課)	3,569,816	工業振興と雇用の拡大、若者の定着を図るため、西部工業団地の早期完売を目指し、企業誘致活動を行った。 販売実績 1件 4,294 m <sup>2</sup>
(事業費)	(2,154)	企業誘致の推進、工業団地の整備及び維持管理を行った。
(公債費)	(433,402)	市債の償還費 元金 419,188千円 利子 14,214千円
(一般会計償還金)	(1,567,130)	一般会計からの借り入れに対する償還金
(前年度繰上充用金)	(1,567,130)	前年度赤字決算に係る繰上充用

## 1 2 簡易水道事業特別会計

平成17年度決算は、歳入歳出決算額で94,459千円となりました。

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
簡易水道管理事業 (水道局)	779	中々山地区、滝谷新田地区、上赤谷地区及び板山地区簡易水道の運転管理と維持管理及び水質管理を行った。
簡易水道配水事業 (水道局)	16,352	浄水場数：4 配水場数：6 総配水量：136,620 m <sup>3</sup> 給水人口：1,634人
簡易水道整備事業 (水道局)	53,315	山内地区簡易水道の整備を実施した。 第1水源、浄水場用地：621 m <sup>2</sup> 水源井戸上屋：1棟 配水池築造：1池 導水管、配水管布設 50～100 L= 612m 小戸・上車野地区簡易水道の整備を実施した。 水量調査：1式

簡易水道施設改良事業 (水道局)	4,830	上赤谷地区簡易水道の経営変更認可申請を行った。 調査費：1式
---------------------	-------	-----------------------------------

### 1 3 藤塚浜財産区特別会計

平成17年度決算は、歳入決算額で802,735千円、歳出決算額で800,959千円となり、実質収支で1,776千円の黒字決算となりました。

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
財産管理費 (財務課)	2,526	所有している財産の維持管理に努めた。
地域振興費 (財務課)	5,000	地域振興事業に対しての助成を行った。

### 1 4 水道事業会計

平成17年度決算は、収益的収支(税抜額)の収入で、1,883,900千円(前年度比9.3%増)支出では、1,789,940千円(前年度比6.5%増)となり、損益で93,960千円(前年度比118.8%増)の純利益となった。資本的収支(税込額)の収入で799,890千円(前年度比15.6%増)支出では、1,578,932千円(前年度比17.5%増)となり、779,042千円の収入不足額は、積立金等で補てんした。

建設改良費

(単位：千円)

事業名	決算額	成果説明
第5期拡張事業 (水道局) (配水管布設工事)	348,653 (329,343)	未普及地域解消の第5期拡張事業を進めた。 10件 30~200 L=2,699m
(実施設計委託料)	(18,265)	第3増圧ポンプ場築造 1式
(用地費)	(1,045)	第4ポンプ場系実施設計委託 1式 第4ポンプ場用地 1式 653.0 m <sup>2</sup>
県・市・村関連配水管入替事業 (水道局)	334,120	県、市、村道路、下水道工事等、関連配水管入替工事を実施した。
(配水管入替工事)	(321,835)	51件 30~250 L=6,848m
(実施設計委託料)	(12,285)	実施設計委託
配水管整備事業 (水道局)	23,742	配水管整備工事を実施した。
(配水管入替等工事)	(21,525)	6件 30~150 L=589m
(実施設計委託料ほか)	(2,217)	実施設計委託ほか
老朽管更新事業 (水道局)	226,947	年次計画による老朽管入替工事を実施した。

(配水管入替工事) (実施設計委託料)	(218,757) (8,190)	9件 75～300 L=2,901m 実施設計委託
消火栓設置事業 (水道局)	3,623	消火栓の設置 6基 移設 7基
新 送水管布設事業 (水道局)	17,850	紫雲寺地区へ送水管布設事業を開始。 実施設計委託 1式
鉛給水管入替事業 (水道局)	7,928	公道分の鉛給水管入替を実施した。 26件
新 庁舎施設費 (水道局)	6,636	水道庁舎屋根庇防水工事等を実施した。
浄水施設改良事業 (水道局)	130,546	浄水施設の経年施設更新工事を実施した。
(ろ過池更新工事)	(110,250)	急速ろ過池 NO.1 ユニット更新 1式
(ろ過タンク改修工事)	(18,900)	除鉄除マンガンろ過タンク NO.2 改修 1式
(浅井戸管理棟改修工事)	(1,396)	浅井戸管理棟改修 1式
配水施設改良事業 (水道局)	4,704	配水施設の経年施設更新工事を実施した。
(水位計更新工事)	(2,310)	荒川ポンプ場水位計取替 1式
(通報装置取付工事)	(2,394)	真野原及び紫雲寺配水場通報装置 取付 1式